

二、 支部 決議

- 一、吾人は上天授無窮の皇運を扶翼し以て天祖の御神頼初を四海に弘布し下金甌無欠の國体を擁護し以て國民興隆の勢を萬世に貫かむことを期す
- 二、吾人は腐敗墮落其の窮まるところを知らざる政黨政治の革新を斷行し地方自治の整正による憲法政治の眞價を發揮し以て皇天の聖明四民の上に普からむことを期す
- 三、吾人は内外非常時局の急進裡にある帝國の現狀に鑑み國防意識の強化と及純日本主義の徹底的實現に邁進せむことを期す
- 四、吾人は日滿兩國の提携親善につき第一主義的努力を拂ひ進んで亞細亞民族大同團結の實を擧げむことを期す
- 五、吾人は滿洲國の資源開發並之が利用による對滿對支産業聯繫を緊密にし以て將に益々加り來らむとする國際的經濟封鎖の

脅威を排撃せむことを期す  
右決議す

昭和九年七月三日

明倫會福岡支部